

令和6年度 第2回 学校運営協議会 記録

R6.8.7 (水) 9:30～11:30

※外部参加者（学校運営協議会委員）

菅沼泰夫氏（三方原地区根洗町自治会長）※本日は欠席

山本浜雄氏（細江地区湖東自治会長）

安達 広氏（社会福祉法人聖隷事業団 医療保護施設・地域医療支援病院
総合病院 聖隷三方原病院 執行役員・事務局長）※本日は欠席

堀内 剛氏（浜松市社会福祉事業団 浜松市発達医療総合福祉センター
福祉センター所長）

加藤久貴氏（弁護士法人 リコネス法律事務所 弁護士）

山田浩昭氏（浜松学院大学 教授）

松本浩一氏（西部特別支援学校 PTA 会長）

※校内参加者 校長、副校長、教頭、事務長、小学部主事、中学部主事、高等部主事、 訪問主任、教務課長、総務課長、防災課長、地域コーディネーター

1 開会の言葉

2 校長挨拶

3 自己紹介（今回、新規出席者のみ）

4 協議

(1) 本校の防災対策（見学）及び防災学習について

ア 本校にある備蓄品及び防災設備等の見学（防災安全課長、副校長）

○防災倉庫、保健室、屋上ソーラーパネル等を見学した。

○発電機、蓄電池の試運転を行った。

- ・ A 委員：非常時に給電機付きの車両が使えると良い。非常時に配電盤を通じて電気を供給できるシステムもある。また、フードロスの観点から消費期限の切れた非常食も活用できると良い。

- ・ 防災課長：児童生徒と職員は、五日分の非常食を用意している。

⇒副校長：蓄電池はあるものの、医療的ケアで多くの電力が必要になる。電源の確保が課題である。

- ・ B 委員：生活のインフラが復旧するまで、行政の支援がない可能性もあるので、学校で備えていかなければならない。

⇒校長：電気は1週間、ガスは1か月、水道は3、4か月くらいかかる。

- ・ C 委員：電力を確保するのは難しい。

⇒副校長：最低三日間は人工呼吸器等の電源を確保できるようにしていきたい。

- ・ D 委員：ソーラーシステムの増設はどうか。災害後しばらくしてからの自治計画も盛り込んでいきたい。職員の車や公用車から電気を分けてもらうことも協力が得られれば考えていきたい。行政の許可も必要になってくるが、近隣の工場から余った電力をもらえれば助かる。

- ・ E 委員：災害時は電気、水道、トイレがネックになってくる。電気は被災直後

で90%が停電するが、1週間程度で復旧する。水道は、復旧までに1か月半から2か月くらいはかかる。医ケアの保護者は、自身で準備をしている人が多い。夜はライトを付けておくと災害時に安心できる。

イ 各学部、訪問教育での防災学習についての紹介（部主事、訪問主任）

- ・小学部主事：防災食を給食の代わりに食べる。防災グッズの確認も行う。
- ・中学部主事：非常食体験のときに、非常時に使う教室で食事を行う。
- ・高等部主事：「防災の日」を設定し、防災学習を行う。浜松市防災学習センターへの校外学習も行う。
- ・訪問主任：在宅生の最寄りの避難場所や学校への連絡方法の確認を行った。
- ・C 委員：食べられないものはあるか。

⇒中学部主事：やわらかい物など、個に応じた非常食を保護者が用意している。

(2) 本校の危機管理マニュアルについて（副校長、防災安全課長）

- ・A 委員：学校での罹災、学校以外での罹災、通学中の罹災など、すべての場面におけるマニュアルは難しいが、できるだけ対応できると良い。
- ・B 委員：緊急時は、マニュアルに載っていないことも自分で判断して行動してもよいことを共通理解しても良いと思う。福祉避難所としても、行政と連携しつつも、その場で判断して運営していけると良い。
- ・C 委員：マニュアル通りにいかないことの方が多い。非常時も臨機応変に対応できると良い。
- ・D 委員：BCP（事業継続計画）を確認していくと良い。福祉避難所の対象者以外の方が避難してきてしまった場合の対処方法も行政などに確認したい。
- ・E 委員：幅広い対応が記載されていて良い。非常時に事業の中の何の支援を優先するのかを決めておくとうと良い。安否確認の際、困っていることや不足している物資が分かったとしても、その後の対応はどうするのか。関係機関とどう繋げていくかが課題となる。また、能登半島地震では、開設しようとしていた福祉避難所のうち、1割程度しか実際に開設できなかったようである。

(3) 福祉避難所について（副校長、防災安全課長）

- ・A 委員：子どものかかりつけの病院が被災すると、困難である。そのような状況を想定しておくとうと良い。
- ・E 委員：福祉避難所は、現在公表されている。障害のある人の避難場所は、かなり少ない。特別支援学校は、子供たちが直接避難できる避難所になると良いと思う。また、サバイバルキャンプが毎年開催されているので、多くの人が参加できると良い。

5 閉会